

経営指導員が発見! キラ★星 企業

No.89

姫路商工会議所には様々な業種や規模の事業所が加入されています。

そのなかで、当所経営指導員が出会った「キラッ」と光る事業所の取り組みをご紹介します!



高度経済成長期からリーマンショックへ

株式会社江洲工業所が創業したのは高度経済成長期で、当時は鉄製品の溶接関連事業を主体としていた。バブル景気もあり、次々と入ってくる仕事をとにかくこなすだけで好調を維持できていたが好景気は長くは続かない。江洲修社長が入社した1990年代後半は平成不況の時期で、受注はあれど薄利多売という苦しい状況だった。追い打ちをかけたのが2008年のリーマンショック。目に見えて仕事が減少した。当時2代目として引き継いだばかりの江洲社長には、不安と焦りが募った。

従来からの脱却

この苦境を乗り越えるため、江洲社長は以前から気になっていた業務の抜本的な見直しを決意、「江洲納期」とも揶揄されたルーズな納期、人の違いによる品質のばらつき、従業員の指示待ちの姿勢の改善に取り組んだ。従業員の意識改革には生産管理システムを導入し、社内の受発注・工程・担当などすべてを全従業員に対して見える化した。さらに、全従業員にノートPCを配付し、作業工程の写真やミスしたポイントなどを共有。新しい担当でも前任者の行動を確認でき、見られているという意識から仕事への責任も芽生える。生産管理システムを導入した直後は抵抗の声もあったが、しだいに、工程を把握して自ら先を読んで考えて動くようになった。

また、鉄溶接製品一本足からの転換を図った。自動車関連品などステンレス素材の需要が高まりだした頃にいち早くそこに注目し、鉄オンリーの受注からステンレスやアルミ素材の受注も受けるよう方針を変えた。さらに、溶接以外に曲げ加工～組立・塗装まで行い、簡単な製品完成まで請負うようにした。現在の同社が受注する産業機械は、注文者によって仕様をアレンジするセミオーダー式。製作する一つ一つが「一発勝負もの」だ。

株式会社江洲工業所

代表取締役

江洲

修

専務取締役

江洲美香

従業員の可能性を決めつけない

「やってみよう」で躍進する町工場

「とにかくやってみよう」の考えで、会社の可能性を広げた

「私、TIG溶接技術者の資格を持ってるんです」。そう話すのは専務取締役で社長夫人の江洲美香氏である。江洲専務は社長と夫婦二人三脚で会社を引っ張ってきたが、溶接はまったくの未経験。そんな江洲専務が溶接資格の取得に挑戦することになったのは、社長の「せっかくならみんなでやってみよう」という鶴の一声がきっかけだ。今までは現場の男性社員しか資格を取得しなかったが、デスクワークがメインの女性社員と江洲専務が資格試験に挑戦し、2023年5月に無事試験に合格。現在は社員9名全員が溶接資格を保持している。

TIG溶接に挑戦した女性社員にインタビュー

日ごろはパソコンを使ったCADの加工データの作成がメインで溶接の経験は初めてだったので、最初は左右の手で違う動作をするため混乱したり、狙い通りの位置に溶接できなかったりと失敗を繰り返しました。やり遂げることができたのは、ベテラン技術者さんの指導と会社のバックアップのおかげだと思います。自分で溶接をしてみても「無理がある加工データを今まで現場に送っていたんだな」と思うことがあったり、それに対応されてきた現場の方の凄さをひしひしと感じたりと、いい経験になりました。

今後の展望

江洲社長と専務は「取引先にとって『江洲工業所ならやってくれる』と頼られる存在でありたいです。また、ファイバーレーザー溶接機などのデジタル機械を積極的に取り入れ、性別や国籍に縛られない人材に集まってもらって、色々な業界でできることを増やしていきたいです。」と語った。

DATA

事業内容：鉄・ステンレス・アルミなどの多品種少量生産、精密製缶加工、レーザー加工、長尺(4m)/精密曲げ加工
所在地：〒671-1131 姫路市大津区天神町2丁目11
電話：079-236-0492 HP：https://ebuchi.jp/